

しょうわ つうしん

# Show-a 通信

2020.2  
第26号

北海道消化器科病院は消化器病分野の最先端治療で地域医療に貢献しています。

医療法人彰和会の「彰和 (Showa)」と明らかにするという意味の「Show」を合わせて、「Show-a通信」としました。  
私たちの仕事をお知らせすることで、消化器科領域の最新医療をお伝えします。

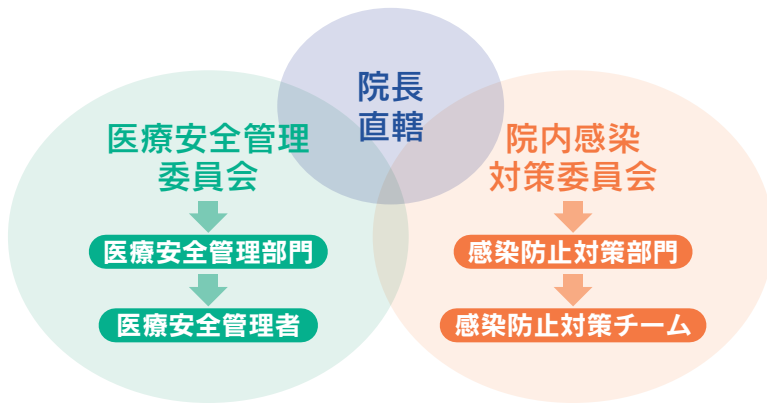
## 質の高い医療を提供するための 医療安全と院内感染への 取り組み

消化器外科  
副院長 藤田 美芳



質の高い医療を提供するための

# 医療安全と院内感染への 取り組み



消化器疾患の専門治療に内科と外科のチームで取り組む北海道消化器科病院では、年間約4万7000人に外来治療を提供し、約2800人に入院治療を提供しています。医療を提供する上で最も優先させるべきなのが「患者さんの安全」です。当院では組織的な活動によって、医療安全や院内感染の対策を継続・強化しています。

## 患者さんの安全を守るのは 医療者の使命です

当院では「患者さんの安全」を最優先し、全ての医療行為において安全管理や感染防止の対策を実施しています。

2002年には「医療安全管理委員会」と「院内感染対策委員会」を開設し、積極的かつ徹底的な活動を継続しています。両委員会の活動は部署を越えた多職種参加による共同行動です。活動内容が表裏一体なことから、2つの委員会の委員長は副院長である私が務め、一部のメンバーも兼任です。必要に応じ2つの委員会が交わって活動しています。

どちらの委員会も毎月1回の会議を開催し、病院全体の対策について協議し、職員



消化器外科  
副院長 藤田 美芳

北海道大学医学部卒業  
北海道大学病院、国立病院機構函館病院、医療法人社団新日鉄室蘭総合病院などを経て、1990年に北海道消化器科病院着任

### 【学会認定資格など】

日本外科学会専門医・指導医  
日本消化器外科学会専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医  
日本内視鏡外科学会技術認定医  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
内痔核治療法研究会四段階注射法講習会受講修了  
認定ICD (infection control doctor)  
麻酔科標榜医  
北海道外科学会評議員

研修の企画や周知活動を実施しています。委員会のメンバーから選出された職員が部門を組織し、具体的なケースの問題整理と解決・改善策を検討するカンファレンスを毎週1回実施します。

院内各部署に出向き点検と評価を实行するのが「医療安全管理者」「感染防止対策チーム」です。現状の把握や記録も重要な役割です。

こうした安全管理や感染防止の取り組みは、「委員会」「部門」「管理者・チーム」の3つの組織が縦につながり、横断的に活動することで、病院全体の取り組みにつながっています。業務手順の標準化やマニュアルの見直しにも関わり、全職員のリスク管理や予防対策のスキル向上を目指す取り組みを継続しています。



医療安全管理部門は、  
医師・看護師・薬剤師・事務職員で構成されています



### 医療安全管理者の活動

- 全職種から「インシデント・アクシデント報告」を受けて分析し、改善策実施の点検と評価を行う
- 全職員を対象に各自記入形式の「医療事故防止自己チェック」を年3回実施している
- 院内巡回を毎週1回行い、継続的視点で改善状況を把握し、相談に対応する
- リスクを回避する接遇やコミュニケーション能力を高めるため、各部署が定めた改善目標の実践を評価する

### 外来師長・医療安全管理者

#### 宮武 美子 看護師

職員一人一人の心構えが  
患者さんを守ります

一人一人の職員が誰に対しても丁寧な態度と分かりやすい説明を行うことで、誤解や勘違いを防ぐことができます。信頼関係の構築は、安全でスムーズな医療の提供につながります。各部署の業務改善計画は半年ごとに確認・修正し、実施状況や評価結果を記録。安全意識の維持向上に努めています。



感染防止対策チームは、  
医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師で構成されています



### 感染防止対策チーム (ICT) の活動

- 病棟ラウンドを毎週1回、その他の部署のラウンドを毎月1回実施することで感染対策の状況を確認し、情報共有しながら改善策を検討する
- 手指消毒による感染対策の実施を職員、患者さんやご家族に呼び掛ける
- 防護具の着脱や使用方法、吐物処理の手順の確認などを定期的に行う
- 北海道大学病院と感染防止対策に関するカンファレンスを年4回行い、情報を共有し最先端のノウハウを学び、感染防止に努める



### 手術室師長

#### 市川 明美 看護師

職員・患者さん・ご家族を  
感染から守りたい

2019年11月には、インフルエンザ予防対策の一環として手指消毒液がまんべんなく手指に塗布できているかを確認できるブースを待合ロビーに設置し、患者さんやご家族に手洗い励行を呼び掛けました。約150人の職員にも手指消毒状況を確認してもらい、必要性を伝えました。

医療技術を  
向上させるため  
職員全員が常に  
学び続けています



10/18 札幌東区緩和ケア懇話会

◆一般講演

「当院におけるオピオイド鎮痛薬のいま」

演者：北海道消化器科病院 薬剤部 鈴木 直哉



◆特別講演

「調剤薬局による在宅緩和ケアサポート  
～注射・輸液・実際使用する  
デバイスを中心に～」

演者：株式会社ヤナセ薬局 在宅医療部 宇野 達也 氏



10/23 炎症性腸疾患（IBD）  
学術講演会

◆一般演題

「当院におけるIBD治療の現況」

演者：北海道消化器科病院 薬剤部 藤林 遼



◆特別講演

「IBD治療～新しいヤツ！～」

演者：チクバ外科・胃腸科・肛門科病院  
副院長・IBDセンター長・内科部長  
垂水 研一 氏



12/12 消化器病臨床病理  
懇話会・特別講演会

◆特別講演

「胃炎の内視鏡診断  
～ピロリ感染と胃癌リスクをどう診るか～」

演者：北海道大学病院 光学医療診療部 講師 小野 尚子 氏



information

ご来院の皆さまへ  
手指消毒のお願い

インフルエンザが全国的に流行して  
います。感染防止対策は医療従事者のみで  
はなく、患者さんやご家族の方に協力い  
ただくことが重要となります。

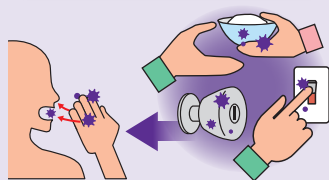
院内感染を防止するには、手指衛生に  
よって感染経路を遮断しなければなりま  
せん。そのため、玄関・外来診察室・病  
室の入口に消毒液を設置し、手指消毒へ  
の協力をお願いしております。

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願  
いたします。

〔院内感染対策委員会〕

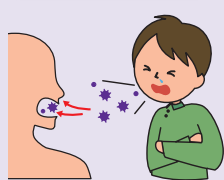
インフルエンザの主な感染経路

接触感染



感染した人の手についたウイル  
スがドアノブやスイッチを経由  
して健康な人の手に付着し、そ  
の手で自分の鼻・口・目を触る

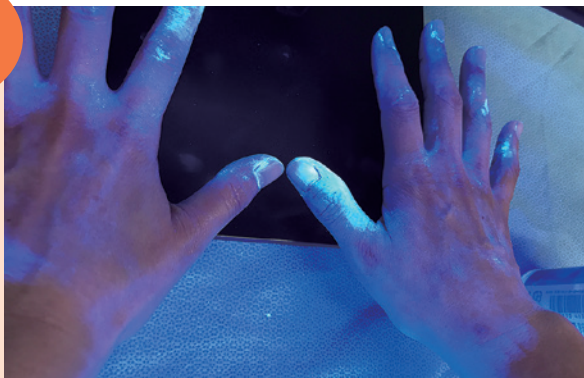
飛沫感染



感染した人の咳やく  
しゃみを健康な人が  
鼻や口から吸い込む

手指  
消毒時の  
ポイント

親指、指先、指の間は  
汚れが落ちにくいので  
特に丁寧に



ブラックライトで見ると手洗いが不十分な部分が光ります

アルコール手指消毒液  
使用方法

消毒液は  
乾燥するまで手全体に  
十分擦り込んで  
ください



消毒した後の手洗いは不要です



医療法人 彰和会  
HGH 北海道消化器科病院

消化器内科、腫瘍内科、内科、消化器外科、外科、肛門外科、  
緩和ケア内科、放射線科、麻酔科、病理診断科

- 設立：1988年2月20日
- 住所：札幌市東区本町1条1丁目2番10号
- 電話：011-784-1811 □ FAX：011-784-1838
- ホームページ：http://www.hgh.or.jp/
- 病床数：199床